

自分から あいさつ・けじめ・思いやり（令和2年度合言葉）



上河内東小学校だより 2月号



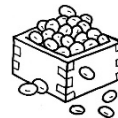
令和3年2月2日

文責 校長 田沼広志

新しい生活様式：『3密避けて うがい・手洗い・マスクに換気』



健康管理にご留意を



今年の節分は2月
2日（火）です

本格的な寒さが身に染みる季節となり、まさに冬のど真ん中です。そんな中、新型コロナウイルス感染が全国的な広がりを見せ、1月には緊急事態宣言が発令されました。新年早々気の休まらない日々をお過ごしのことと思います。様々な面でご支援ご協力をいただき改めて感謝申し上げます。

さて、令和3年が始まってから早1か月が過ぎようとしています。学期末が近づき、新年度に向けての準備も考え始めている時期ではないでしょうか。学校でも、令和2年度を総括し、令和3年度に向けての計画を進めているところです。感染症への備えも考えつつ、子供たちの新しい学年に向けての第一歩が順調にスタートできるように準備したいと思います。ご家庭でも、なお一層お子さんの健康管理をよろしくお願いいたします。

R2 学校マネジメント評価結果



令和2年度「うみや学校マネジメントシステム」全体アンケートの肯定的回答割合年比較表										
【上河内東小学校】										
No.		質問	教職員		保護者		地域住民		児童生徒	
			R1	R2	R1	R2	R1	R2	R1	R2
1	A1	児童生徒は、授業中、話をしっかりと聞いたり、発表したりするなど、進んで学習に取り組んでいる。	100.0	100.0	96.1	88.9		0.0	96.2	97.7
2	A2	児童生徒は、誰に対しても、思いやりの心をもって優しく接している。	100.0	100.0	94.4	93.7	100.0	100.0	93.2	91.5
3	A3	児童生徒は、まきみやマナーを守って、生活をしている。	100.0	100.0	93.7	92.2	100.0	100.0	93.2	97.7
4	A4	児童生徒は、時と場合に応じたあいさつをしている。	100.0	100.0	92.2	89.8	100.0	92.3	96.2	99.2
5	A5	児童生徒は、夢や目標に向かってあきらめずに、粘り強く取り組んでいる。	100.0	100.0	87.2	80.9		0.0	96.2	93.8
6	A6	児童生徒は、健康や安全に気を付けて生活している。	100.0	100.0	93.5	90.3	100.0	92.3	96.2	95.3
7	A8	児童生徒は、外国語活動の授業やALTとの交流の際に、英語を使ってコミュニケーションしている。	94.4	94.4		0.0		0.0	96.2	91.5
8	A9	児童生徒は、宇都宮の良さを知っている。	100.0	100.0	58.5	67.6		0.0	83.3	86.8
9	A10 A25	児童生徒は、ICT機器や図書等を学習に活用している。	100.0	100.0	72.9	77.1		0.0	92.4	93.8
10	A12	児童生徒は、「持続可能な社会」について、関心をもっている。	88.9	83.3		0.0		0.0	89.4	96.1
11	A13 A16	教職員は、特別な支援を必要とする児童生徒や外国籍児童生徒等の実態に応じて、適切な支援をしている。	100.0	100.0		0.0		0.0		0.0
12	A14	学校は、いじめ対策に熱心に取り組んでいる。	100.0	100.0	87.1	85.2	100.0	100.0	100.0	98.4
13	A15	教職員は、不登校を生まないよう、一人一人の児童生徒を大切にし、児童生徒がともに認めあふ学校環境を作っている。	100.0	100.0	90.6	89.5		0.0	99.2	97.7
14	A17	学校全体に活気があり、明るくいきいきとした雰囲気である。	100.0	100.0	93.1	93.0	100.0	100.0	94.7	96.1
15	A18	教職員は、分かりやすい授業や一人一人へのきめ細かな指導をしている。	100.0	100.0	90.9	88.7		0.0	99.2	98.4
16	A19	学校に関わる職員全員がチームとなり、協力して業務に取り組んでいる。	100.0	100.0		0.0		0.0		0.0
17	A20	学校は、教職員の勤務時間を意識して、業務の効率化に取り組んでいる。	88.9	94.1		0.0		0.0		0.0
18	A21	学校は、「小中一貫・地域学校園」の取組を行っている。	100.0	100.0	90.5	85.5	90.9	90.9	95.6	90.2
19	A22 A23	学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている。	100.0	100.0	94.4	91.1	100.0	100.0	96.2	96.9
20	A24	学校は、利用する人の安全に配慮した環境づくりに努めている。	100.0	100.0	94.4	96.1	100.0	100.0		0.0
21	B1	・児童は、時と場合に応じた言葉づかいをしている。 ・このがっこうのともだちは、まもりのよいことばをつかっている。				86.3		92.3		96.1
22	B2	・学校は、保護者と連携して、規則正しい生活習慣の形成に努めている。 ・私は、早寝・早起きをしている。 ・わたしは、はやね・はやおきをしている。		100.0		90.6				78.3
23	B3	・児童は、東っ子クラブの活動（履帯り半活動）で、仲良く協力している。 ・このがっこうのともだちは、ひがしこくらぶのかつどうで、なかよくきょうりょうしています。		100.0		94.8		0.0		98.4

【集計結果について】

保護者の皆様、地域の皆様、ご協力ありがとうございました。今後、結果をもとに職員で共通理解を図り、来年度に役立てていきたいと思っています。

※赤枠：5ポイント程度以上の増減があった項目

①A1：（保護者）「児童の学習態度の変化」↗

②A9,10：（保護者）『宇都宮学』『ICT・図書の活用』の進歩↗

③A21：（保護者・児童）「学校園の活動」↗

③A4,6：（地域）「あいさつと日々の生活」↗

④A12：（教職員）「持続可能な社会への関心」↗
（児童）「持続可能な社会への理解」↗

⑤A20：（教職員）「勤務時間を意識した業務の効率化の意識」↗

◎新型コロナウイルスの影響は大きかったものの、すべての項目において目標指数をクリアしました。
何よりも、**子供たちが楽しく学校生活を送れたことがうかがえ、うれしく思いました。**

改めて感染症対策をお願いいたします。



緊急事態宣言発令に伴う行事の中止等について

市に引き続き県からも緊急事態宣言が発令されたことを受けて、2月の行事を調整させていただきます。児童の健康・安全のためご理解とご協力をお願いいたします。

○2月10日（水）授業参観 ⇒参観は中止し、懇談会、各種委員会のみ全学年一斉に実施します。

○2月16日（火）地域協議会 ⇒中止。書面でのご回答をお願いいたします。

○2月25日（木）PTA運営委員会 ⇒書面でお知らせいたします。

来年度の前年度については3月初旬にプリントにてお知らせいたします。しかし、正式な決定は4月になりますのでご承知おきください。

とちぎっ子学習状況調査の結果から ～2月にチェックしておきたい学習～

現在の学年も残り1か月。今のうちに今年の学習の振り返りをし、新学年のスタートをスムーズに切りたいものです。難しいことをする必要はありません。まずは身近にあるもので確認してみましょう。

- (1) 教科書が**すらすら読める**。⇒漢字は読めているか。意味が理解できているか。
- (2) 学校で購入したドリル類を確認する。⇒四則計算はできているか。やり残しはないか。
- (3) 自分の考えが述べられる。⇒親子での会話の中で意図的に入れてみてください。(例) どう思う？
- (4) 人の話を正確に聞いているか。⇒親子の会話の中で確かめてみてください。(例) お使いを頼む！

過日 4, 5 年生対象の『とちぎっ子学習状況調査』の結果を返却いたしました。総じて学習したことが理解されていましたが、「正確に聞き取る」「説明文の内容を読み取る」など、**正確さが課題**として考えられます。学校での学習だけでなく、日常生活に根差した力ですので、お時間がある方は、親子のコミュニケーションを増やす意味でも、上記の4点に取り組んでみてください。



子供の主体性を大切に！

ほかほかカードの作成 ～人権に関する取組から～

1月号でお知らせした人権週間の取組から『ほかほかカード』をご紹介します。いじめや暴力だけでなく、心無い言葉を使うことも人権を侵害する行為に当たります。また、このような言葉からいじめや暴力に発展することが多く見られます。言葉に対して敏感にさせるためには、子供のうちから「国語の授業を通して適切な言葉を学習する」「道徳の授業を通して人を思いやる心を育成する」に加え、このような活動を通してポジティブな言葉や行動をたくさん身に付けさせたいと考えています。



ほかほかポストに人を温かくさせる言動を投函し、その紙で**ほかほかの木**を満開にしていきました。その他帰りの会では、低学年を中心に、今日一日のキラキラした人を発表し合う活動を行うなど、人権感覚の涵養を図っています。



進学先中学校訪問 第6学年

感染症対策のため、今年は、上河内中学校からのビデオレターを見る方法で、中学校を体験します。今後、状況を見ながら中学校生徒会を代表して1年生が来校し、6年生の疑問や不安に答えてくれる予定です。



【中学校に行くとき】
・完全教科担任制
・部活動・受験
・思春期の悩み 等々
☆**でも大丈夫！**
強くなれるチャンス！
チャレンジあるのみ！！

子育て考 東京家政大学教授 岩立京子「上手な叱り方とは」より

ある雑誌アンケートによると、「子供を叱ることが上手ですか」の問いに対し、YESの回答者はゼロだった。叱るとはしつけの一つの方法。では、しつけとは、『子どもが自立して家庭だけでなくより広い社会でうまくやっていくために、基本的生活習慣、マナーや社会的ルール、道徳等を親が子供に伝えていくための行為』と定義。重要なポイントは、「子ども自身が考え、『自分なりの納得』を導けるかどうか」としている。子供が反省する余裕も与えない行為はもはや『暴力』『虐待』につながる。ここから子供が学ぶことは、「怖いからとりあえず言うことを聞いておこう。」「バレないように隠したり嘘をついたりすればよい。」「自分より弱い者には怒鳴ったり暴力を振るったりすれば思い通りにできる。」など。これを繰り返していると関係が崩れ、子どもの人格の基本を潰してしまう…。我々教職員も肝に銘じて指導に当たります。

☆令和元年6月「児童虐待防止法」が改正され、『児童のしつけに際して体罰を加えてはならないこと』と定められました。ご承知おきください。

でも、大人だってイライラします。徐々にいきましょう！



予算削減のため白黒印刷にしております。ご容赦ください。カラー版はホームページでご覧ください。